

2019年産りんご出荷生産者大会開催

2019年りんご出荷生産者大会



7月25日、2019年りんご出

荷生産者大会が長慶閣にて開催された。大会には生産者50人が出席したほか、来賓には関係団体、取引市場など総勢150人以上が集まつた。

はじめに、三上道廣組合長が生産者の方へ「30年度産りんごの出荷に感謝を述べるとともに、今年度産りんごも精一杯に販売していくので、是非入庫をお願いしたい」

田中 歳昭	(紙漉澤)
大場久美子	(紙漉澤)
中澤修一	(桐ノ木沢)
中沢雄一	(相馬)
三上由紀夫	(所吉)
西沢重造	(五市)
三上大樹	(国坂)
溝江翼	(湯口)
三上均	(水木在家)

大会にて表彰された方々（敬称略）

と挨拶。

その後、取引市場の表彰と、生産者の高価格販売組合員の表彰が行われた。

次に三上悟行販売部長から、今年度産りんご取扱要領が説明された。

去年まで分けて入庫していた有袋ふじと王林の上実と小玉の選果基準を見直し、上実と小玉込みでの入庫に変更して山選果の省力化を図ることにした。また、少量品種については木箱入庫とし、評価員による評価後に選果を行わずにそのまま市場へ出荷することでサンふじ等の主力品種の選果に力を入れていく。また、今年より本所に導入されるフリートレー式選果機を有効活用して生産者の所得向上を目指すことを申しあわせた。

今後、収穫時期に合わせて入庫期日や入庫場所の情報をお知らせしますが、皆様の省力化に繋がるような方法の模索と有利販売の確立を目指して頑張って参ります。